

2022年版

【サイトリニューアルを検討するマーケ担当に聞いた！】
サイトリニューアルの理由は半数以上が「SEOの強化のため」
そのうち82.5%が「CMSの乗り換え」を検討

CMS乗り換えに関する実態調査
株式会社サイト・パブリス

調査概要

調査実施者
株式会社サイト・パブリス

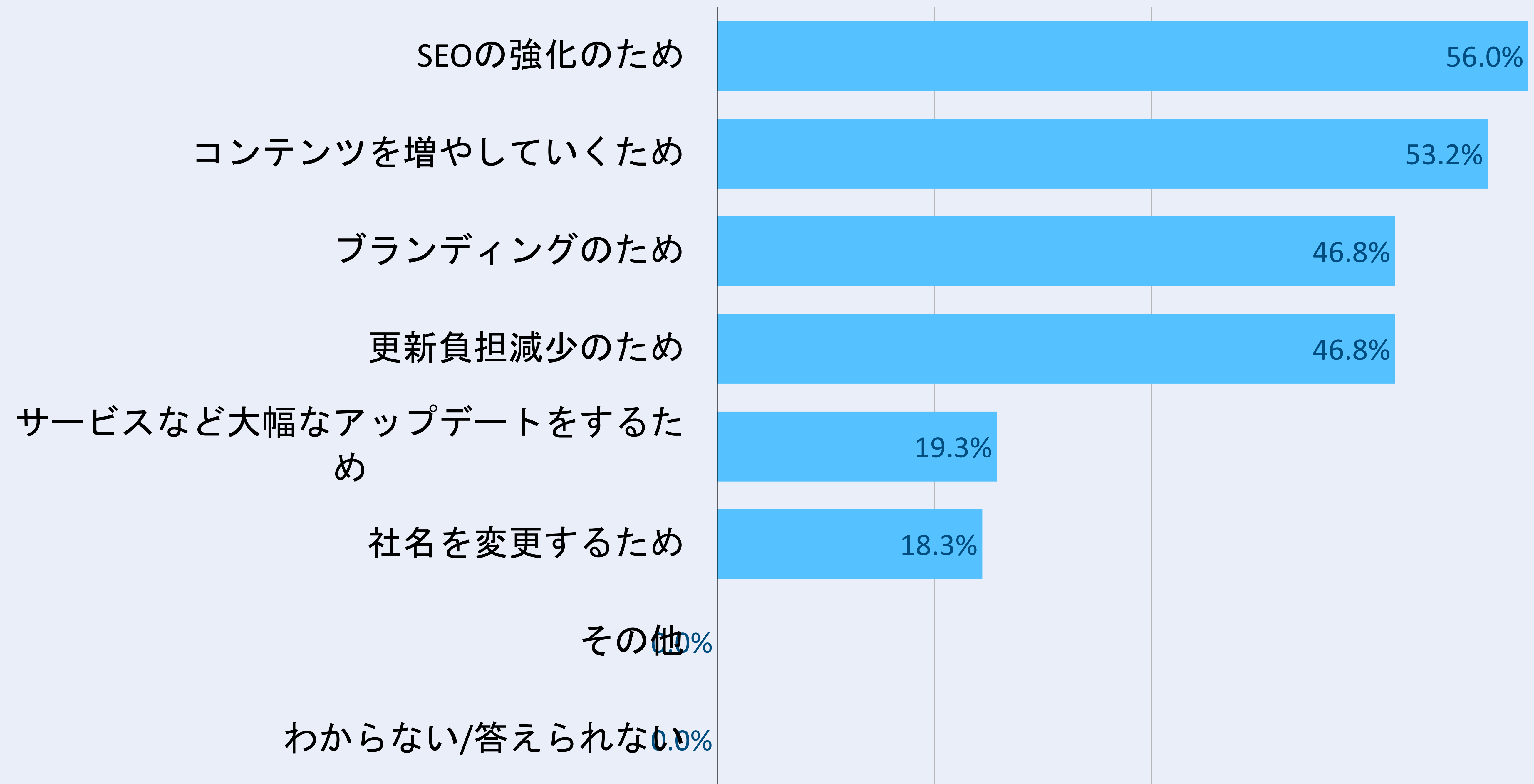
調査概要
CMS乗り換えに関する実態調査

調査方法
IDEATECHが提供するリサーチPR「リサピー」の企画による
インターネット調査

調査期間
2022年7月1日～同年7月2日

有効回答
Webサイトのリニューアルを検討している企業のマーケティング担当者109名
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

Q1 サイトのリニューアルを検討している背景・理由を教えてください。（複数回答）



n=109、調査期間：2022年7月1日～同年7月2日
CMS乗り換えに関する実態調査

半数以上が「SEO強化のための」サイトリニューアルを検討していることが分かりました。

Q2

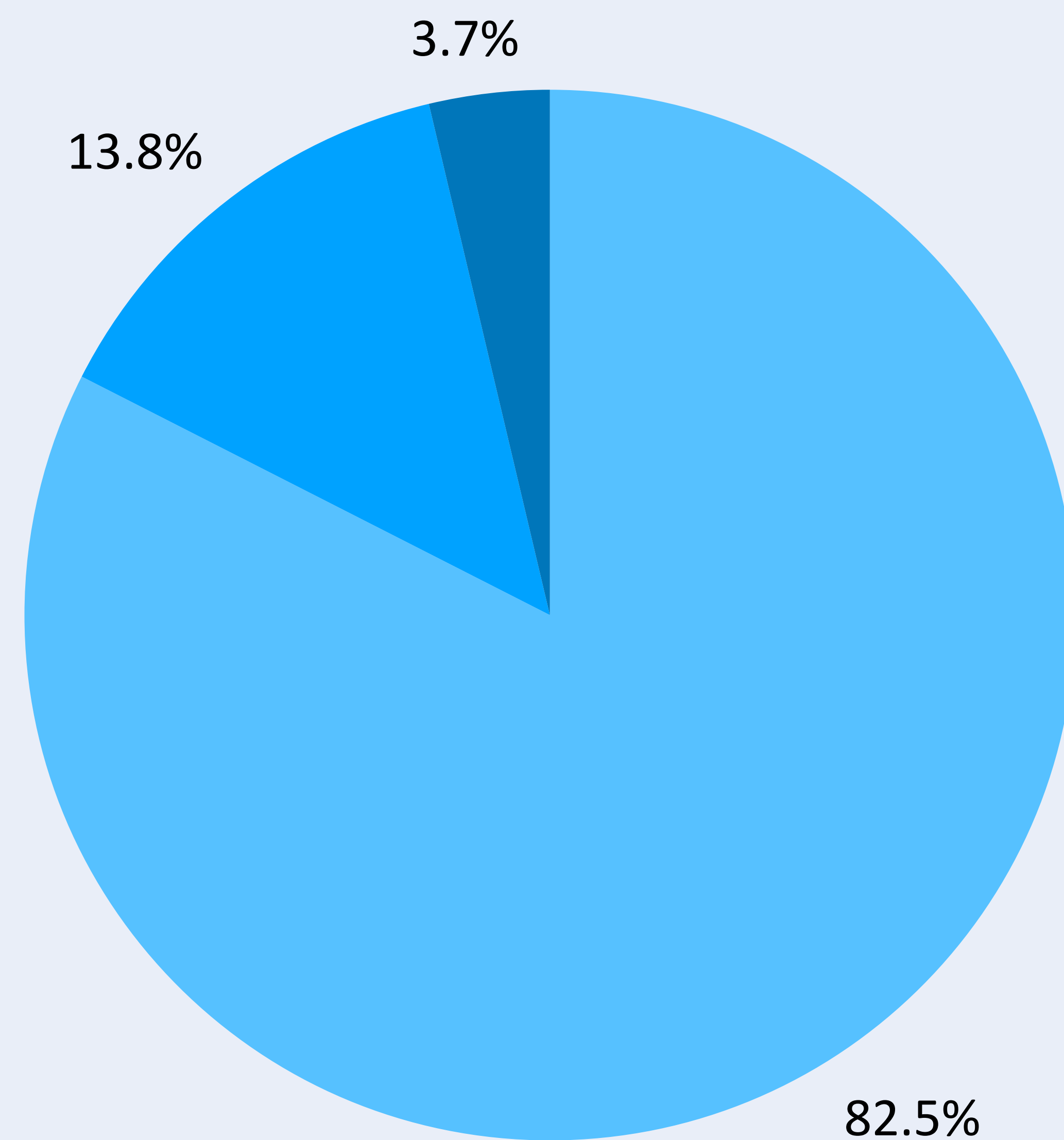
Q1で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q1で回答した以外に、サイトのリニューアルを検討している背景・理由があれば、自由に教えてください。（自由回答）

<自由回答・一部抜粋>

- ・ 33歳：保守が大変だから。
- ・ 60歳：他社に比べて見劣りする。
- ・ 51歳：全体的なリフレッシュ。
- ・ 56歳：新規事業を拡大する。
- ・ 51歳：情報更新。
- ・ 57歳：マーケティングの拡大。
- ・ 45歳：オウンドメディア化して販路拡大するため。
- ・ 38歳：UX向上。

他にも現状のサイトでは、「保守が大変だから」や「他社に比べて見劣りする」などの理由も挙がりました。

Q3 サイトのリニューアルに伴い、CMSの乗り換えを検討していますか。



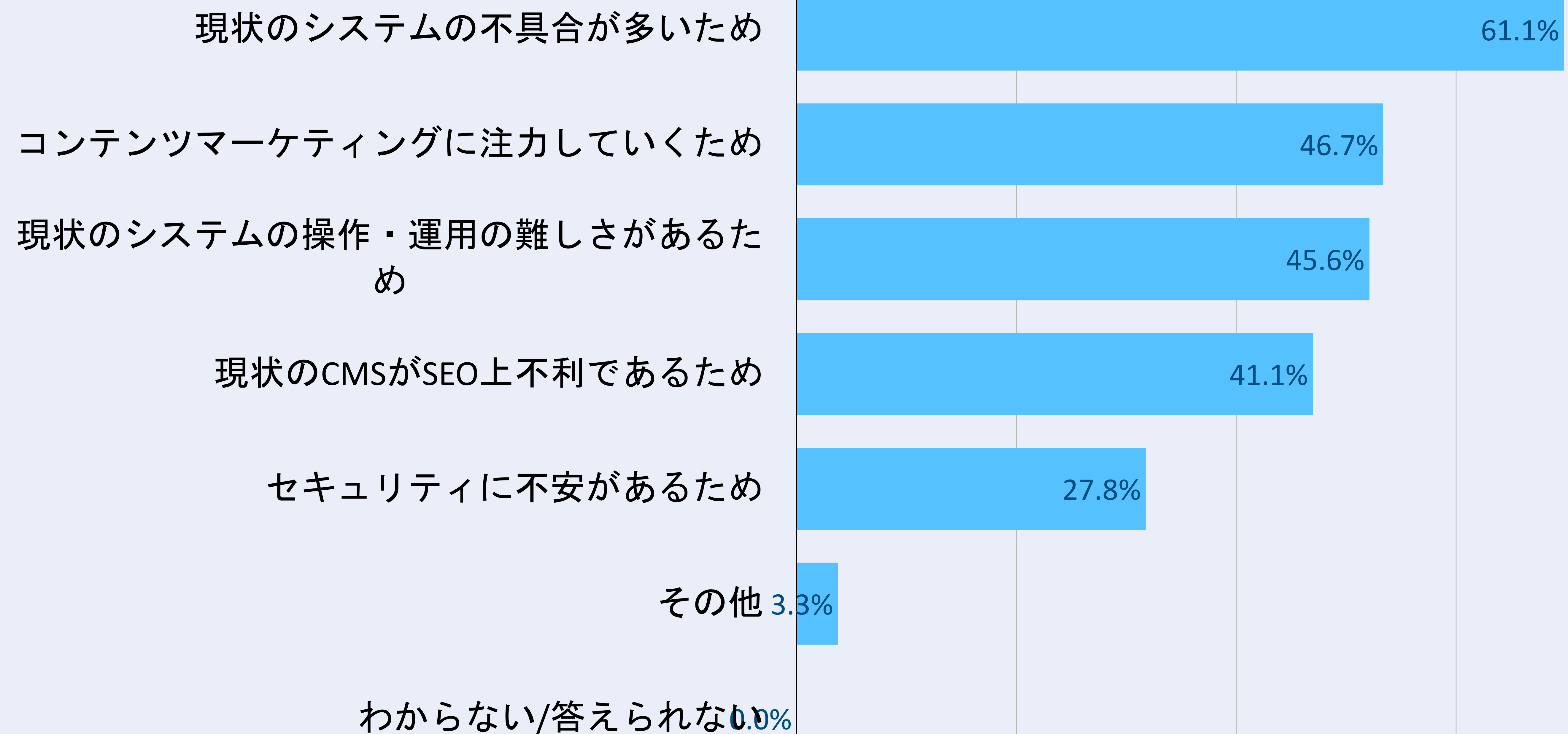
- 82.5% 検討している
- 13.8% 検討していない
- 3.7% わからない/答えられない

* CMS・・・「Content Management System：コンテンツ・マネジメント・システム」の略で、簡単にいうとWebサイトのコンテンツを構成するテキストや画像、デザイン・レイアウト情報（テンプレート）などを一元的に保存・管理するシステム。

サイトのリニューアルに伴い、82.5%がCMSの乗り換えを検討していることが分かりました。

Q4

Q3で「検討している」と回答した方にお聞きします。CMSの乗り換えを検討している理由を教えてください。（複数回答）



CMSの乗り換えを検討する理由、61.1%が「現状のシステムの不具合が多いため」と回答しました。

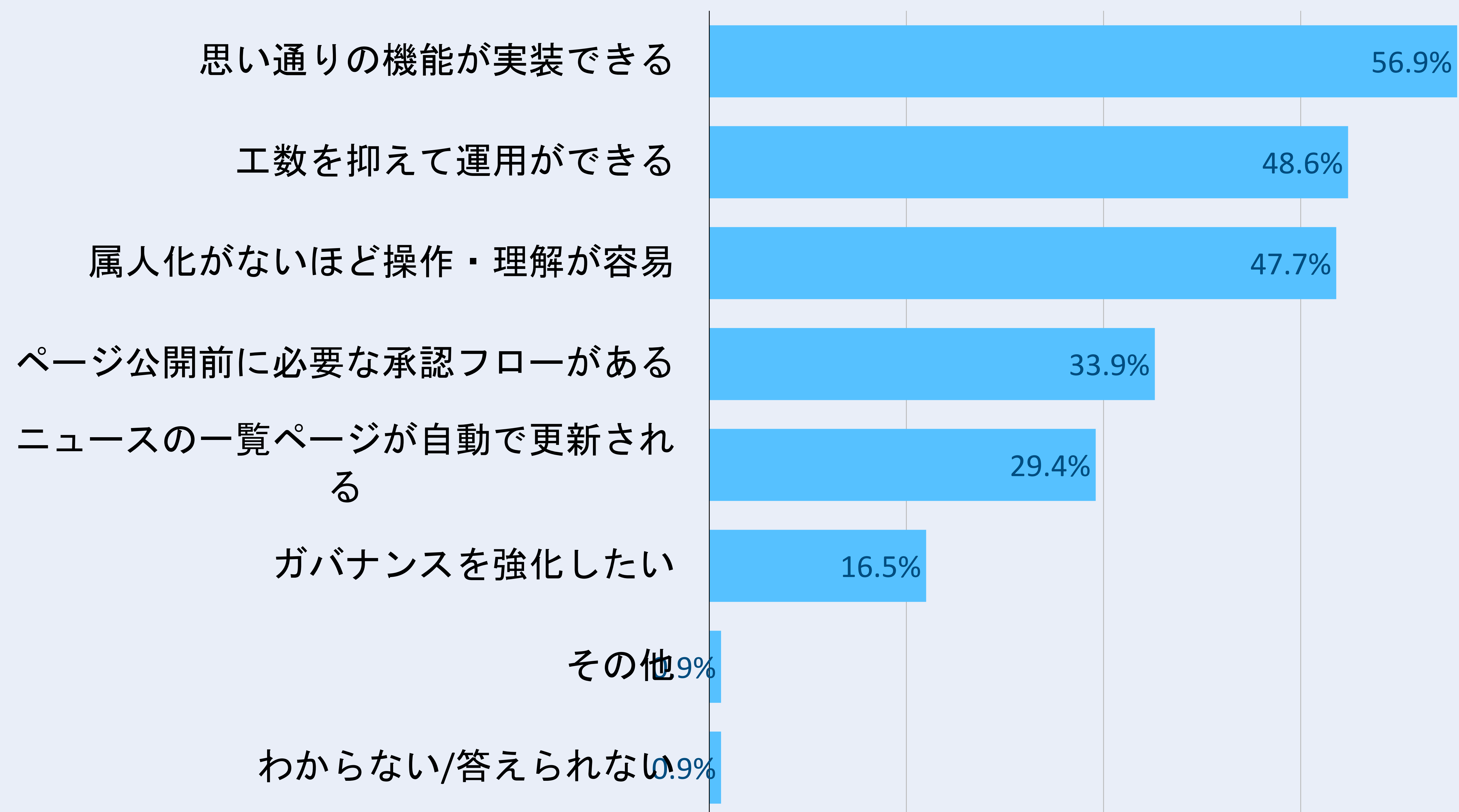
Q5 Q4で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q4で回答した以外に、CMSの乗り換えをする理由があれば、自由に教えてください。（自由回答）

＜自由回答・一部抜粋＞

- ・ 46歳：使いやすさの追求。
- ・ 56歳：ランニングコスト。
- ・ 45歳：リニューアル業者が今後も作業しやすいプラットフォームにすることで、負荷を減らして運用コストを下げるため。
- ・ 53歳：効果を確かめたい。
- ・ 40歳：セキュリティ。
- ・ 33歳：近年色々なハッカー攻撃があり、付き合いのある企業でも攻撃され対策をしなければと感じました。

「使いやすさの追求」や「ランニングコスト」等の理由からCMSの乗り換えを検討する声も挙がりました。

Q6 今後CMS運用をする中で求めることを教えてください。（複数回答）



CMS運用の際、59.2%が「思い通りの機能の実装」を希望していることが分かりました。

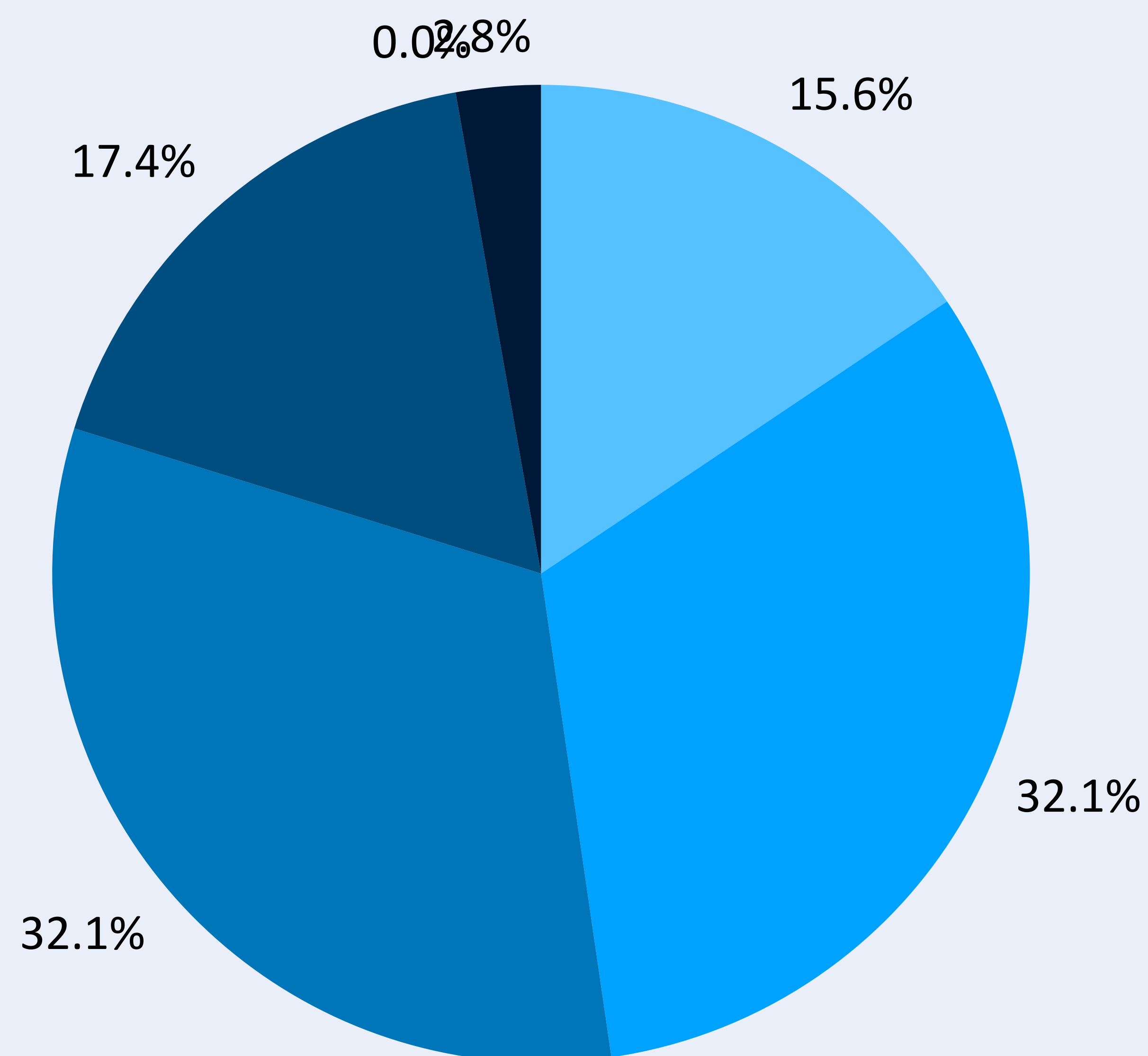
Q7 Q6で「わからない/答えられない」以外を回答した方にお聞きします。Q6で回答した以外に、今後CMS運用をする中で求めることがあれば、自由に教えてください。（自由回答）

＜自由回答・一部抜粋＞

- ・ 45歳：更新や記事の追加が容易にクオリティを落とさず出来ること。
- ・ 53歳：更新にかかる時間を短縮したい。
- ・ 60歳：出来るだけ費用を抑えたい。
- ・ 57歳：セキュリティの強化。
- ・ 49歳：目を引くデザインにしたい。
- ・ 60歳：自由度。
- ・ 53歳：簡易変更。

CMS運用により「更新や記事の追加が容易にクオリティを落とさず出来ること」を期待する声も挙がりました。

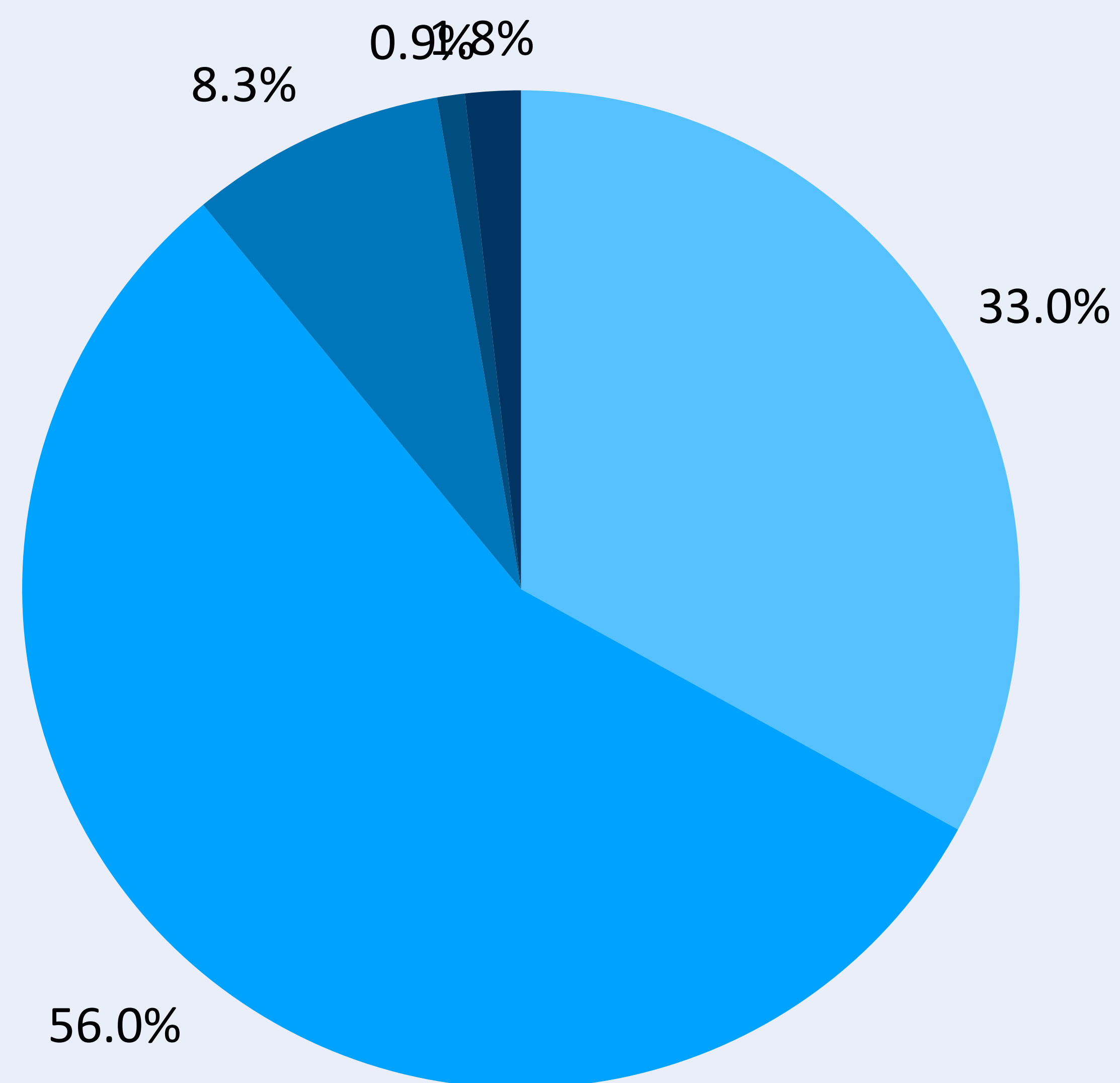
Q8 サイト運用のCMS担当者として業務ができる自社の人数を教えてください。



- 15.6% 1～2名
- 32.1% 3～5名
- 32.1% 6～9名
- 17.4% 10名以上
- 0.0% 自社にCMS業務ができる人材はいない
- 2.8% わからない/答えられない

CMS担当者としてサイト運用ができる
自社人数、約半数が「5名以下」と回答
しました。

Q9 決められたレイアウト（テンプレート）の変更を自社内で定期的に行いたいと思いますか。



- 33.0% 非常にそう思う
- 56.0% ややそう思う
- 8.3% あまりそう思わない
- 0.9% 全くそう思わない
- 1.8% わからない/答えられない

約9割が「決められたレイアウトの変更を自社内で定期的に行いたい」と回答しました。

サービス紹介

つながる、伝える、進化する

SITE PUBLIS
Connect

SITE PUBLIS

SITE PUBLISは、2003年発売の純国産の商用版CMSです。企業を取り巻くすべてのステークホルダーに対する、最適なコミュニケーションの実現を目指したステークホルダーコミュニケーションツールとして、あらゆる業種・業態の企業に対応し、世の中の変化に応じたアップデートにより20年にわたって数多くの企業・団体のWebサイトに導入されています。また、自社開発であることから、導入後の保守やサポートも充実しています。

また、2022年8月、CMSに求められる「導入のしやすさ」「運用のしやすさ」はそのままに、変化が激しいDX社会に対応するためのフレキシブルな「拡張性」を併せ持つ新しいCMS=Connecting Management System（コネクティングマネジメントシステム）として「SITE PUBLIS Connect」をリリースしました。

URL : <https://www.sitepublis.net/>
<https://publis-connect.jp/>

お問い合わせ

企業名
株式会社サイト・パブリス

TEL
03-6550-9678

WEB
<https://www.sitepublis.net/>

会社住所
〒102-0074
東京都千代田区九段南一丁目4番5号
泉九段ビル4階